

第 10 回地域 WiMAX 推進協議会シンポジウム プログラム

日 時:平成28年11月17日(木)13:30~16:50

場 所:一般社団法人電波産業会 第1~3会議室(東京都千代田区)

主 催:地域 WiMAX 推進協議会、一般社団法人電波産業会

1 開 会

2 挨 拶 (13:30~13:40)

地域 WiMAX 推進協議会 顧問 安田 靖彦 (東京大学名誉教授、早稲田大学名誉教授)

- 3 内容(13:40~16:50)
 - (1) **講演1「地域 BWA の状況について**」(13:40~14:00)

総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 課長補佐 田中 隆浩

(2) 講演 2 「地域 BWA 推進部会活動報告及び事例集説明」(14:00~14:30)

地域 BWA 推進部会 部会長 伊藤 直人 (株式会社ハートネットワーク 常務取締役 事業局長)

休憩(10分)

(3) 講演3「地域 BWA 日本ケーブルテレビ連盟の取組み」(14:40~15:10)

日本ケーブルテレビ連盟 無線利活用委員会 委員長 田村 欣也 (株式会社 Z T V 代表取締役副社長) 日本ケーブルテレビ連盟 企画部 部長 柴垣 圭吾

(4) 講演 4 「地域 BWA 事業参入事例紹介」(15:15~15:35)

株式会社秋田ケーブルテレビ 取締役副社長 末廣 健二

(5) 講演5「コア事業者説明」(15:40~16:00)

阪神ケーブルエンジニアリング株式会社 通信事業部 部長 松田 耕治

(6) 講演6「無線システムへの取組みと今後」(16:05~16:25)

華為技術日本株式会社(ファーウェイ・ジャパン) 法人ビジネス事業本部 ソリューション&マーケティング部 シニアソリューションマネージャー 秋山 直也

(7) 講演 7 「地域 BWA を活用したアプリケーション紹介」(16:30~16:50)

TOA株式会社 営業戦略室 営業開発課長 凍田 裕一

4 閉 会 (16:50)

※会場クローズ: 17:30

以上

◇展示コーナー (同時開催)

- (1) 阪神ケーブルエンジニアリング株式会社
 - ・地域 BWA で利用可能な LTE 端末(Wi-Fi ルータ、スマートフォン、タブレット等)
- (2) TOA株式会社
 - ・IP告知放送システム、ネットワークカメラ、タウンレコーダー、防災用スリムスピーカー(静態)

「地域 BWA の状況について」

総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 課長補佐 田中 隆浩

地域BWAの状況について

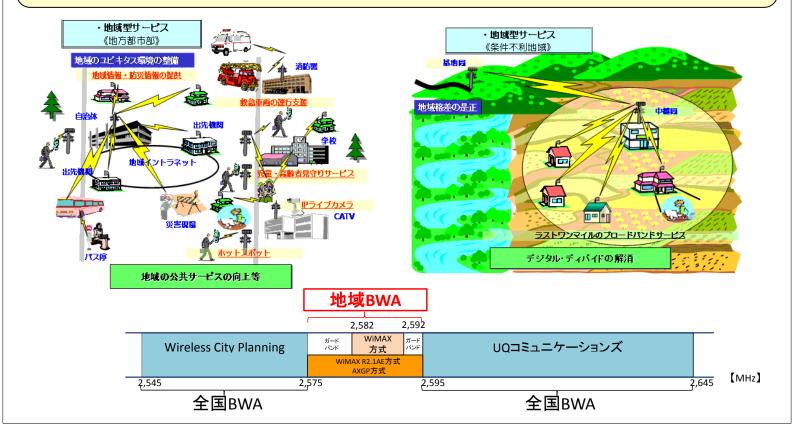
2016年11月17日

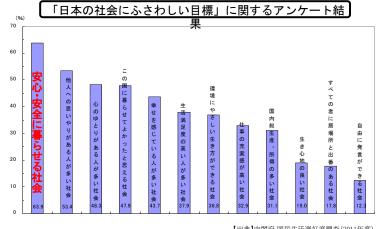
総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課

地域BWA制度の概要

1

- ✓ 地域BWAを活用した地域の公共の福祉の増進に寄与するサービス計画を有する等の要件を満たす者 に対し、総務省が審査の上、当該地域における地域BWAの無線局免許を付与。
- ✓ 地域BWA事業者は、市町村と連携してサービス計画を確実に実施することが求められる。



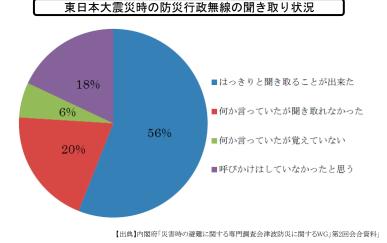




教育分野におけるICTの利用

【出典】内関府 国民生活選好度調查(2011年度)

訪日外国人旅行者が最も困ったこと



無料公衆無線LAN環境	30.2%
SIMカードの入手、利用手続	5.0%
ATMの利用	4.2%
両替	1.8%
ウレジット/デビットカード利用	2.6%
多言語表示(観光案内版等)	4.7%
多言語地図、パンフレットの入手場所が少ない	3.1%
多言語で表示されている内容がわかりにくい	2.0%
施設等のスタッフとコミュニケーションがとれない(英語が通じない等)	21.1%
空港から目的地への交通アクセス手段	2.0%
公共交通の利用方法(乗換方法を含む)	4.9%
公共交通の乗り場情報(鉄道駅、バス)	1.7%
目的地までの公共交通の経路情報の入手	2.4%
割引チケット、企画乗車券の情報の入手	2.1%
割引チケット、企画乗車券の利用(利用出来る範囲、入手方法)	1.5%
飲食店、宿泊施設の情報の入手	1.2%
飲食店、宿泊施設の予約	1.3%
観光地におけるツアー、旅行商品の少なさ	0.2%
観光案内所の場所がわかりにくい	0.8%
外国語の通じる病院情報の入手	1.1%
その他	5.9%

地域BWAによる地域の課題解決への貢献

3

- ✓ 地域BWAは、スポット的利用~面的利用、行政利用~一般利用など、柔軟な運用やサービス提供に 対応することが可能であり、地域における多様な課題の解決に貢献。
- ✓ 行政利用に限定するのではなく、一般利用を含めた様々なサービスを取り込むことで、地域BWA 全体の運用コストの低減や、地域の活性化につなげることが可能。

河川監視カメラネットワーク 防災・行政情報の一斉配信 防災

行政利用

教育・医療機関内ネットワーク

教育

医療·健康

デジタルデバイド対策

基盤整備

子供・高齢者の見守りシステム

安心・安全

面的利用

(基地局規模:10局程度~※)

スポット的利用

(基地局規模:1~数局程度*)

地域住民向け無線インターネット接続

生活利便

·般利用

商店街等のフリーWi-Fi

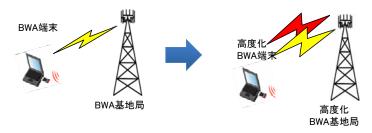
商業

観光

(※) 導入する区域の面積、地形、人口密度、提供するサービスの種類等による。

- ✓ 2008年の地域BWA導入時にはモバイルWiMAX方式のみが利用可能。
- ✓ その後の国際標準化動向等を踏まえ、2014年10月、新たに2つの高度化方式を利用可能とする 制度整備を実施。
- ✓ 2015年7月より、全国BWA事業者との間で同期調整が開始されたことで、ガードバンド不要で地域BWA帯域(20MHz幅)が利用可能となり、伝送速度が大幅に向上。

	既存方式 (設備規則第49条の28)	高度化方式 (設備規則第49条の28)
(1) 技術方式	モバイルWiMAX	WiMAX R2.1AE 及び AXGP
(2) 占有周波数帯幅	5MHz 又は 10MHz	5MHz、10MHz 又は 20MHz
(3) 空間多重技術	非対応	4×4MIMOに対応
(4) キャリアアグリゲーション 技術	非対応	対応
(5) 伝送速度	下り最大15.4Mbps	下り最大 220Mbps



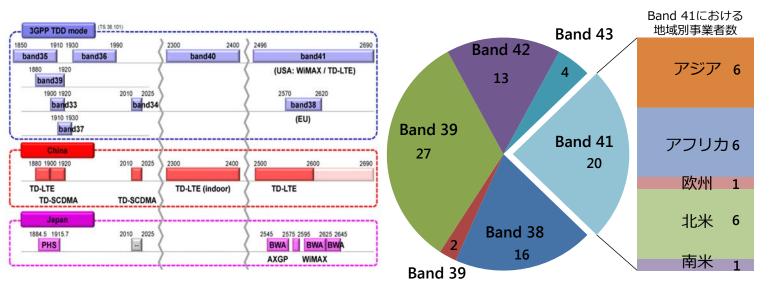
TD-LTE方式の世界的普及

5

- ✓ 地域BWAに割り当てられている2.5GHz帯は3GPP Band 41に該当する国際標準バンド。
- ✓ 世界の通信事業者74者のうち、のべ20者がBand 41においてTD-LTE方式を導入。
- ✓ 特に、アジア地域では、我が国のほか、中国3事業者、バングラディシュ1事業者がBand 41を 利用。Band 41対応のハードウェアは豊富かつ低廉化が進んでいる。

3GPPの仕様におけるTD-LTE対応バンド

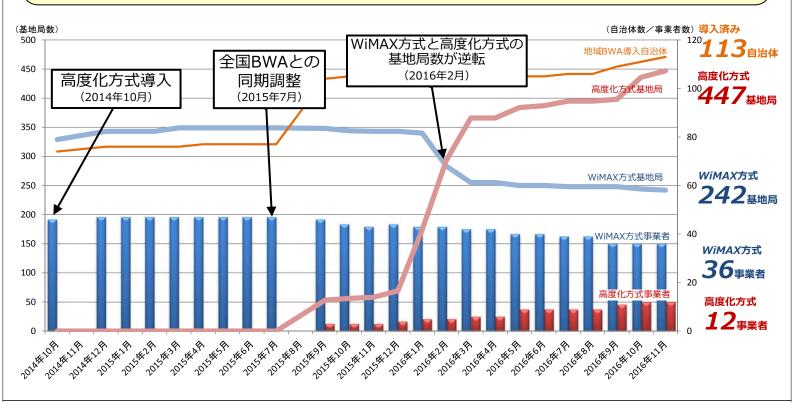
商用TD-LTEネットワークの利用周波数帯

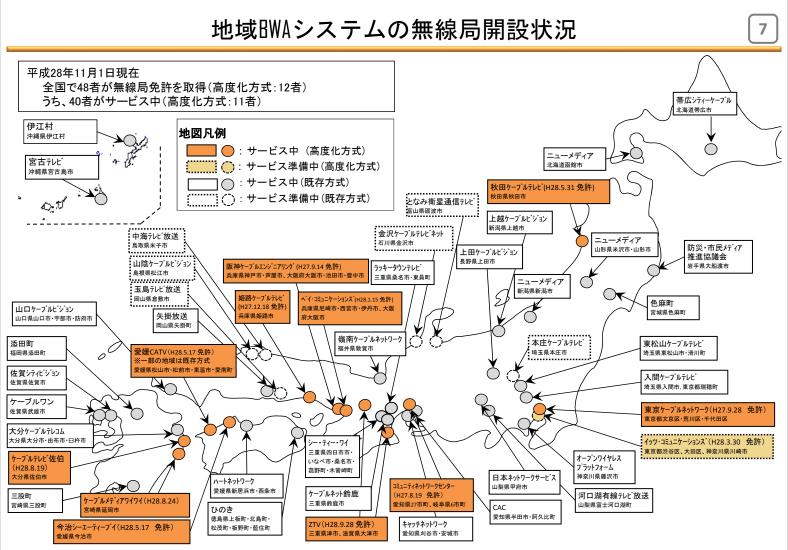


【出典】XGPフォーラムHP

【出典】Global TD-LTE Initiative (2016年4月時点)

- ✓ 制度整備(高度化方式の導入)や運用調整(全国BWAとの同期)等の取組を通じて、地域BWA 基地局数は増加傾向。一方、事業者数総計はこれまでほぼ横ばい。
- ✓ 本年に入ってから高度化方式の基地局開設数が急増。さらに本年9月以降、新規参入や高度化方式への移行の動きが再び活発化。





電波政策2020懇談会報告書における議論(2016年7月とりまとめ)

【地域BWAの現状認識】(第3章 2(2)④「地域BWA関係」より抜粋)

地域BWAは価値の高い周波数帯を用いているが、現段階においては高度化システムの導入が進展しつつあるとはいえ、カバレッジは依然として低い状態にあり、その1用が大幅に進んでいるとは言えない。との指摘も行われている。一方、全国BWA事業者の協力により 20MHz 幅が利用可能となったのは平成27 年(2015 年)7 月のことであり、高度化方式による地域BWAが普及するにはしばらく時間を要するとの意見もある。

【地域BWAに関する懇談会提言】 (第3章 2 (2) ④ 「地域BWA関係」より抜粋)

地域BWAの周波数帯の有効利用を図る観点から<u>地域BWAの普及が進まなければ制度の見直し等が必要</u>であることから、各地域における地域BWAの周波数の<u>利用状況について定期的に確認・公表</u>することとした上で、地域に密着した公共の福祉を増進する観点からその<u>制度について一定の期間維持</u>をすべきである。

地域BWAの周波数の有効利用を確保する観点から、制度趣旨や有用性の認知度を向上させるように、地域におけるサービス提供主体となる<u>企業や地方自治体等に対して一層の周知・広報</u>を行うとともに、<u>活用事例の横展開を図るための情報共有を進める</u>ことが望ましい。

提言を受けた取組

【総務省の取組】

- 地域BWAのサービス実施状況を各総合通信局等を通じて定期的にとりまとめ、HP上に掲載。
- 導入を検討している地方自治体や事業者向けに地域BWAの制度趣旨や事務手続きの要点等を解説したハンドブックをHP上に掲載(9月12日)。 (→ http://www.tele.soumu.go.jp/j/adm/system/ml/area_bwa/index.htm)

【関係団体の主要な取組】

- 地域WiMAX推進協議会は、日本CATV連盟の協力も得つつ、地域BWAの有用性をPRする利活用事例を集約し、 シンポジウムにおいて発表(11月17日)。今後、同事例集についてAPPLIC(全国地域情報化推進協会)等の 協力を得ながら、いままでリーチできなかった地方自治体等に対しても周知・広報を進める。
- 日本CATV連盟は、地域WiMAX推進協議会と協力して地域BWA事業者説明会を実施予定(11月18日)。既に高度化方式を導入した事業者等の成功事例の共有を図り、既存地域BWA事業者による高度化や新規参入を促す。

「地域 BWA 推進部会活動報告及び事例集説明」

地域 BWA 推進部会 部会長 伊藤 直人 (株式会社ハートネットワーク 常務取締役 事業局長)

地域BWA普及促進部会 活動報告

2016.11.17

地域WiMAX推進協議会シンポジウム

BWA推進部会 SWG

SWG	内 容	リーダー
SWG1	協議会ホームページの運用・維持	**
SWG2	ホームページ等からの問い合わせ対応	**
SWG3	WiMAX及び高度化端末の情報収集及 び提供	**
SWG4	地域BWA免許更新の支援	**
SWG5	シンポジウムの企画・開催	**
SWG6	地域WiMAX事業者へのサポート	**
SWG7	地域BWA次世代方式のサポート	**
SWG8	地域BWA事業の普及促進活動	**
SWG9	地域BWA利活用事例集の編集	**

お問い合わせ

サイトマップ

プライバシーポリシー

♀ 会員ログイン

地域 BWA (WiMAX) は地方創生の切り札

地域 BWA は、超高速ブロードバンドを実現する無線技術 地域の公共サービスやデジタルディバイド解消をサポート 地域向け ICT サービスの実現に最も有効な基盤を提供

地域WiMAXとは

協議会について

製品・サービス紹介

公開資料の配布

シンポジウム

お知らせ

2016/10/31更新

地域WiMAX推進協議会のご案内 (パンフレット) [更新]

2016/7/1更新

干渉調整資料 (会員ページ) を更新しました

2015/4/7更新

地域BWA申請 事務手続きマニュアルをアップデート

新着情報

2016/11/09

シンポジウム案内

ご案内(更新)

地域WiMAX推進協議会シンポジウム(第10回) 2016年11月17日(木)、13:30~16:50 (予定)

詳細はこちら

公開資料

地域BWA制度の概要(PDF版) 【総務省】

地域BWAシステムの導入を検討している地方自治体や事業 者向けに地域BWAの制度趣旨や事務手続きの要点等を解説し

会員専用コンテンツ

1 入会案内/申込

全国エリアマップ

8 端末IOT

▲ 各種問合せ

事例集は、ホームページ「公開資料」にて公開中の 資料をご覧ください。 「地域 BWA 日本ケーブルテレビ連盟の取組み」

日本ケーブルテレビ連盟 無線利活用委員会 委員長 田村 欣也 (株式会社 Z T V 代表取締役副社長)

> 日本ケーブルテレビ連盟 企画部 部長 柴垣 圭吾

プレゼンテーション資料は使用権利上の制約により、 掲載を控えさせていただきます。

「地域 BWA 事業参入事例紹介」

株式会社秋田ケーブルテレビ 取締役副社長 末廣 健二 プレゼンテーション資料は使用権利上の制約により、 掲載を控えさせていただきます。

「コア事業者説明」

阪神ケーブルエンジニアリング株式会社 通信事業部 部長 松田 耕治 プレゼンテーション資料は使用権利上の制約により、 掲載を控えさせていただきます。 (会員ページにて掲載) 「無線システムへの取組みと今後」

華為技術日本株式会社(ファーウェイ・ジャパン) 法人ビジネス事業本部 ソリューション&マーケティング部 シニアソリューションマネージャー 秋山 直也 プレゼンテーション資料は使用権利上の制約により、 掲載を控えさせていただきます。 (会員ページにて掲載) 「地域 BWA を活用したアプリケーション紹介」

TOA株式会社 営業戦略室 営業開発課長 凍田 裕一 プレゼンテーション資料は使用権利上の制約により、 掲載を控えさせていただきます。 (会員ページにて掲載)